

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	府中市小柳町2-11-2 TEBS BUILDING 3F
園名	ソラスト府中保育園

1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

[音]

〈テーマの設定理由〉

- ・楽器遊びが好きでよく遊んでいる。
- ・お誕生会にはいつも楽器遊びをして楽器紹介をして色々な楽器に親しんでいる。
- ・様々な楽器に触れながら、音の違いに気づいたり、演奏の仕方が違うことに気づき楽しんでいる。
- ・生活の中に様々な音があることに気づき、音の違いを楽しんでいる。

2. 活動スケジュール

5歳たいよう組 5月～8月

- ・5月ー楽器を自由に鳴らす（お誕生会の楽器紹介）
- ・6月ー様々な楽器をの名前を覚える
- ・7月ー楽器に触れながら音の違いに気づく
- ・8月ーリズム遊びや楽器遊びを運動会につながる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

5グループに分かれて楽器遊びを行う

楽器ー鈴、タンバリン、トライアングル、ウッドブロック、ベル、マラカス
グロッケン、木琴、

4. 探究活動の実践

〈活動の内容〉

5月27日（水）

お誕生会の楽器遊びの中で、好きな楽器を鳴らしてみんなの前で楽しく鳴らす。
楽器はタンバリン、ギロ、ウッドブロック、ツリーチャイム、ボンゴ、カスタネット

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ・ 5月から楽器を好きに鳴らしたり、色々な楽器に触れ、音の違いに気づいていた。ヤマハでは
- ・ 自分で好きな楽器を選んで自由に鳴らしたり、リズム打ちを楽しんでいた。
- ・ お誕生会では好きな楽器を選んでみんなの前で歌やリズムに合わせて楽器遊びを楽しんだ。

写真



5. 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

楽器にはたくさんの種類があり、それを知ること興味を持ち音を鳴らしてみてもワクワクしている様子が見えた。またお友達同士で音を鳴らしあい合奏になることが嬉しそうだった。楽器の使い方が知るとより楽しんだり鳴らしたり、お互いに鳴らしてみても「この音とそちらの音がちがうね」などと話し合いながら確認し合っていた。初めて触る楽器は興味津津で鳴らしてみても不思議そうだった。ツリーチャイムは自分で鳴らしてみてもその音に感動していた様子が伝わった。